

「人財」でお困りなら

株式会社  
ミヨシ・ロジスティクス  
042-779-6619 <http://miyoshi-log.co.jp/>

制作制作：株式会社クワイムエヌシーデー

KANAKAI

# かながわ経済新聞

税務・会計・経営支援  
 会社成金の専門家  
 りんくグループ  
 042-730-7891  
 www.link-tax.com

0 りんく

2018年 1月号 Vol.049

## 派遣の活用方法

新年あけましておめでとうございます。かながわ経済新聞で連載をスタートし今年で早いもので3年目となります。一昨年は一人と企業、「採用からの人材教育」というテーマで年間を通してお話しさせていただきました。そして2018年は「派遣の活用方法」というテーマで連載させていただきます。



吉田英訓の  
着眼大局 着手小局  
～人と企業～

以前もお話しさせていただきましたが、日本の生産年齢人口は減少し続けており、この流れは決して止まることなく予測されています。この影響から、どの業種でも深刻な「人材不足」が進んでいます。弊社は現会長が1992年に設立し、昨年で25周年を迎えました。事業内容はアウトソーシング事業です。分かりやすく言うと、主に製造における「副負業」「派遣業」を行っている会社です。この経験から主に「派遣業」についていろいろとお話しします。

1回目の今回はそもそも「派遣」とはどういうことなのかです。

派遣とは、正社員やアルバイト・パートとは大きく異なる雇用形態をとる働き方です。派遣の仕組みは派遣会社、派遣社員、派遣先企業と、3つの要因から成り立ちます。派遣では正社員やアルバイトと異なり、就業先である派遣先企業と直接雇用形態は結びません。

派遣会社と雇用形態を結び、派遣会社の派遣社員として派遣先企業で働くこととなります。そのため、給与は派遣会社から支給されます。一方、実際の仕事に関するアドバイスやサポートは、派遣先企業から受けることになります。労働時間や給与に関することは派遣会社と交渉し、仕事内容に関しては派遣先企業との相談となります。次回からはより深く、さまざまな視点で、派遣と活用方法について説明します。

(ミヨシ・ロジスティクス代表取締役/南西フォーラム委員長)

かながわ経済新聞 2018.1月号

吉田英訓の 連載記事が掲載されました